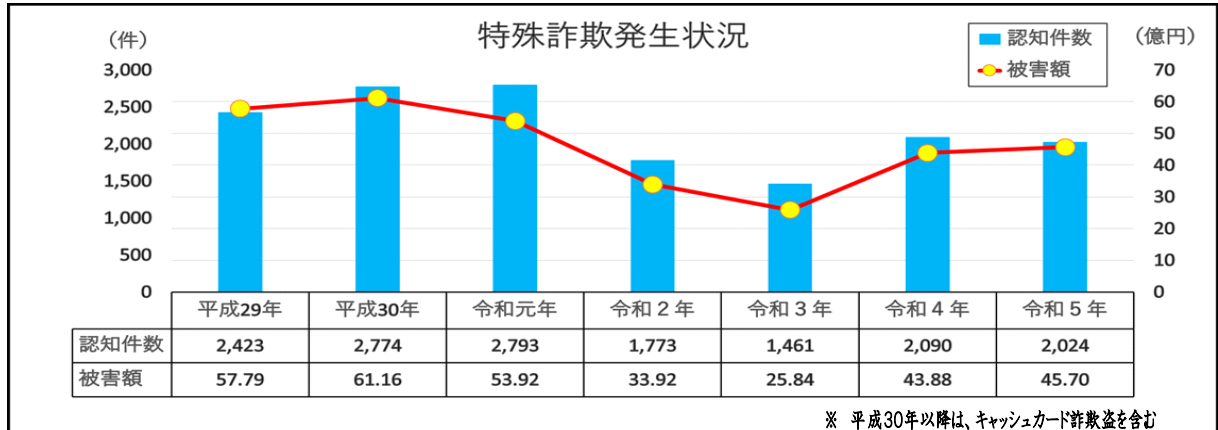


## 1 特殊詐欺の認知状況

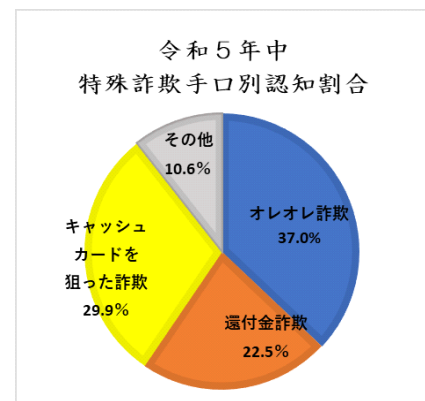
### (1) 認知状況の推移

令和5年中、県内の特殊詐欺認知件数は2,024件、前年同期比-66件と減少しています。



### (2) 発生している手口の特徴

息子や孫をかたってお金を騙し取る「オレオレ詐欺」と、医療費や保険料の払い戻しがあるなどと言って、ATMを操作させてお金を騙し取る「還付金詐欺」が、特殊詐欺認知件数全体の約6割を占めているほか、キャッシュカードを狙った手口が増加傾向にあります。



## 2 固定電話対策

県警察では、犯行グループからの電話を直接受けないために、迷惑電話防止機能を有する機器の普及促進、留守番電話の常時設定や通信事業者による特殊詐欺被害防止に向けた取組の周知など、固定電話対策に力を入れています。

高齢者の貴重な財産を守るためにも、同機器の普及促進を図るなど、積極的な固定電話対策に御協力をお願いします。



電話で「**お金が必要**」と言われたら それは**サギ!!**